

熊石総合支所が改修されました



熊石総合支所改修工事は、熊石地域の住民サービスの水準を維持、向上させることを目的に、合併補助金を活用して行われました。

改修工事は、昭和37年に新築され、昭和53年の増改築後30年が経過し、老朽化が著しい金属建具や外壁塗装、屋上防水などの工事と内部改修を実施しました。

内部改修では、1階部分に図書コーナーと町民ギャラリーを設置。地域の皆さんに有効に使っていただくコーナーを設けました。町民ギャラリーには、小中学生の作品等いろいろな展示を考えています。また、選挙の投票所（期日前投票も含む）としての利用も予定しています。図書コーナーには、熊石福祉センターロビーにある図書を全て移設して、1月下旬から貸出を行う予定です。

保健師と包括支援センター職員は、改修された旧委員会室に移動します。2階の大会議室は二つに仕切り、打合せ等に利用しやすいよう、また3階の議場についても、イス、机を撤去して大会議室とするなどが主な改修箇所となっています。

地域住民が気軽に総合支所にご来庁いただけるように改修整備しましたので、皆様のご利用をお待ちしています。

熊石火葬場が完成しました 名称を **熊石斎場** に変更します



このたび、狭あいでの老朽化が著しく、建て替えが望まれていた熊石火葬場が、近代的な火葬炉を備えて生まれ変わり、12月10日に完成しました。今までの広さのほぼ2倍となり、待合用のロビーや控室を広く確保。

別棟で遺灰室も設置しています。故人の遺徳を偲ぶ、人生の終えんの儀式の場にふさわしく、また、参列の皆様にとっても安らぎの場となるよう整備いたしました。